

## 防災避難訓練

## 災害時の生活を疑似体験しました

5月19日（水）に、地震発生を想定した防災避難訓練が行われました。地震の揺れが収まるまで机の下で待機し、避難の際は経路を確認すると共に、停電を考え、指示はハンドマイクを使用するなどの災害時の対応を考慮しながら行いました。

避難後には、場所を体育館に移し、常陸大宮市の危機管理課の協力により、簡易テント、簡易トイレ、簡易ベッド、パーティションをお借りし、災害時の生活を疑似体験しました。

参加した生徒からは「簡易ベッドが思っていたより寝心地がよかった」「簡易用の家族テントでの生活は、かなり窮屈な気がした」「パーティションで多少のプライバシーは保たれるものの、その生活が長引くとストレスがたまるだろうと思った」「このような体験があると、いざというときの対応が変わると思った」といった感想が寄せられました。



【写真左から】

- ・簡易トイレ
- ・簡易テント
- ・パーティション

## 未来創生学（特別講義）

## 「ふるさとの緒川流域」

小瀬高 web ページも  
ご覧ください。



生徒一人一人が探究テーマを設定するために、校長先生を講師とした「特別講義」が行われました。緒川流域に生息しているカジカやサンショウウオ等の生物や「小瀬一揆」などの地域の歴史を中心に、探究テーマを設定するポイントについてお話いただきました。

今後も、体験的・探究的な学びを充実させながら、「小瀬型学力」の定着を目指します。



生徒は、校長先生が準備したシャボン膜を使った数学の実験に興味津々でした。「興味」をもつことはテーマ設定の第一歩ですね！

